

実施日	月 日 ( )	科目	解剖学	学年		点数	/12
学部		番号		名前		正答率	%

# A (はき) 解剖学 筋学 四択問題

はき 33-19 頸部の筋について正しいのはどれか。

1. 前斜角筋は鎖骨に停止する。
2. 広頸筋は頸神経で支配される。
3. 前斜角筋と中斜角筋の間を腕神経叢が通る。
4. 後頭下筋群は第1頸神経の前枝で支配される。

はき 32-17 前腕の屈筋群について正しいのはどれか。

1. 円回内筋を橈骨神経が貫く。
2. 橈側手根屈筋は上腕骨内側上顆から起こる。
3. 長掌筋は手根管を通る。
4. 尺側手根屈筋は正中神経支配である。

はき 31-17 骨盤隔膜の主体をなすのはどれか。

1. 内閉鎖筋
2. 肛門挙筋
3. 深会陰横筋
4. 外肛門括約筋

はき 31-18 下腿の筋で腱が内果の後下方を通るのはどれか。

1. 長腓骨筋
2. 下腿三頭筋
3. 後脛骨筋
4. 長母指伸筋

はき 30-16 横隔膜について正しいのはどれか。

1. 呼吸筋である。
2. 頸神経に支配される。
3. 起始部は腱中心である。
4. 迷走神経は大動脈裂孔を通る。

はき 30-17 上肢の筋と作用の組合せで正しいのはどれか。

1. 大円筋 ——— 肩関節の外転
2. 長掌筋 ——— 橈骨手根関節の伸展
3. 浅指屈筋 ——— 遠位指節間関節の屈曲
4. 腕橈骨筋 ——— 肘関節の屈曲

はき 29-16 大腿の筋で大腿神経に支配されるのはどれか。

1. 大腿二頭筋
2. 薄 筋
3. 半腱様筋
4. 縫工筋

はき 29-17 頭頸部の筋について正しいのはどれか。

1. 上眼瞼挙筋は顔面神経支配である。
2. 外側翼突筋は下顎骨を挙上する。
3. 前斜角筋は第2肋骨に停止する。
4. 胸鎖乳突筋は大鎖骨上窩の前縁を形成する。

はき 28-18 背部の筋で正しいのはどれか。

1. 菱形筋は肩甲骨を上内方に引く。
2. 板状筋は脊柱起立筋の一つである。
3. 後頭下筋群は大後頭神経に支配される。
4. 横突棘筋で長さが最も短いのは多裂筋である。

はき 27-18 顔面神経が支配する筋はどれか。

1. 顎舌骨筋
2. 胸骨舌骨筋
3. 茎突舌骨筋
4. 甲状舌骨筋

はき 27-19 咀嚼筋について正しいのはどれか。

1. 咬筋の起始は蝶形骨である。
2. 側頭筋の停止は下顎骨筋突起である。
3. 外側翼突筋は上顎神経に支配される。
4. 内側翼突筋は下顎骨を前方に移動させる。

はき 26-18 上肢の筋と神経の関係について正しいのはどれか。

1. 回外筋は正中神経によって貫かれる。
2. 烏口腕筋は筋皮神経によって貫かれる。
3. 円回内筋の上腕頭と尺骨頭の間を尺骨神経が通る。
4. 上腕三頭筋の長頭と外側頭の間を橈骨神経が通る。

実施日	月 日 ( )	科目	解剖学	学年		点数	/12
学部		番号		名前		正答率	%

## A (はき) 解剖学 筋学 四択問題 (解答)

はき 33-19 頸部の筋について正しいのはどれか。

1. 前斜角筋は鎖骨に停止する。
2. 広頸筋は頸神経で支配される。
3. 前斜角筋と中斜角筋の間を腕神経叢が通る。
4. 後頭下筋群は第1頸神経の前枝で支配される。

はき 32-17 前腕の屈筋群について正しいのはどれか。

1. 円回内筋を橈骨神経が貫く。
2. 橈側手根屈筋は上腕骨内側上顆から起こる。
3. 長掌筋は手根管を通る。
4. 尺側手根屈筋は正中神経支配である。

はき 31-17 骨盤隔膜の主体をなすのはどれか。

1. 内閉鎖筋
2. 肛門挙筋
3. 深会陰横筋
4. 外肛門括約筋

はき 31-18 下腿の筋で腱が内果の後下方を通るのはどれか。

1. 長腓骨筋
2. 下腿三頭筋
3. 後脛骨筋
4. 長母指伸筋

はき 30-16 横隔膜について正しいのはどれか。

1. 呼吸筋である。
2. 頸神経に支配される。
3. 起始部は腱中心である。
4. 迷走神経は大動脈裂孔を通る。

はき 30-17 上肢の筋と作用の組合せで正しいのはどれか。

1. 大円筋 ——— 肩関節の外転
2. 長掌筋 ——— 橈骨手根関節の伸展
3. 浅指屈筋 ——— 遠位指節間関節の屈曲
4. 腕橈骨筋 ——— 肘関節の屈曲

はき 29-16 大腿の筋で大腿神経に支配されるのはどれか。

1. 大腿二頭筋
2. 薄 筋
3. 半腱様筋
4. 縫工筋

はき 29-17 頭頸部の筋について正しいのはどれか。

1. 上眼瞼挙筋は顔面神経支配である。
2. 外側翼突筋は下顎骨を挙上する。
3. 前斜角筋は第2肋骨に停止する。
4. 胸鎖乳突筋は大鎖骨上窩の前縁を形成する。

はき 28-18 背部の筋で正しいのはどれか。

1. 菱形筋は肩甲骨を上内方に引く。
2. 板状筋は脊柱起立筋の一つである。
3. 後頭下筋群は大後頭神経に支配される。
4. 横突棘筋で長さが最も短いのは多裂筋である。

はき 27-18 顔面神経が支配する筋はどれか。

1. 顎舌骨筋
2. 胸骨舌骨筋
3. 茎突舌骨筋
4. 甲状舌骨筋

はき 27-19 咀嚼筋について正しいのはどれか。

1. 咬筋の起始は蝶形骨である。
2. 側頭筋の停止は下顎骨筋突起である。
3. 外側翼突筋は上顎神経に支配される。
4. 内側翼突筋は下顎骨を前方に移動させる。

はき 26-18 上肢の筋と神経の関係について正しいのはどれか。

1. 回外筋は正中神経によって貫かれる。
2. 烏口腕筋は筋皮神経によって貫かれる。
3. 円回内筋の上腕頭と尺骨頭の間を尺骨神経が通る。
4. 上腕三頭筋の長頭と外側頭の間を橈骨神経が通る。